

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 所管事務の調査（視察）

(1) 市立看護短期大学について

資料1 川崎市立看護短期大学 平成31年度入学性関係資料

資料2 施設改修予定（平面図）

資料3 各年度の教員配置について

資料4 大学開学に向けた主なスケジュール

令和2年2月7日

健康福祉局

川崎市立看護短期大学 平成31年度入学生関係資料

1 入学生数 80名（男性5名、女性75名）

2 年齢構成(人)

	18歳	19歳	20歳代	30代
男性	4	0	1	0
女性	68	2	4	1

3 出身地
(人)

都道府県	男性	女性
北海道		2
秋田		3
福島		4
群馬	1	0
東京		4
神奈川	3	52
新潟	1	0
富山		1

都道府県	男性	女性
長野		3
静岡		1
愛知		1
島根		1
広島		1
福岡		1
大分		1

神奈川県出身者内訳

	男性	女性
川崎市	0	27
横浜市	3	23
その他の 県内	0	2
合計	3	52

4 受験倍率等

① 推薦

② 社会人・学士

③ 一般

入学者数	35名	入学者数	3名	入学者数	42名
受験倍率	1.6	受験倍率	9.0	受験倍率	2.9

第 2 2 回卒業生 進路決定状況

平成 3 0 年度卒業生 7 7 名

平成 3 1 年 4 月 1 日現在

I 就職

病 院	川崎市 市内 4 2 人	川崎市病院局	27 人	川崎病院（1 5） 井田病院（1 2）
		大学附属病院	3 人	日本医科大学武蔵小杉病院（2） 聖マリアンナ医科大学病院
		そ の 他	12 人	川崎市立多摩病院（5） 柿生記念病院 川崎協同病院 川崎幸病院 関東労災病院 新百合丘総合病院 総合新川橋病院 東横恵愛病院
	川崎市を 除く県内 1 6 人	大学附属病院	1 人	横浜市立大学附属市民総合医療センター
		そ の 他	15 人	神奈川県立こども医療センター（2） 神奈川県立がんセンター 神奈川県立循環器呼吸器病センター（独立行政法人） 横浜栄共済病院 横浜南共済病院 済生会横浜市東部病院（3） 済生会横浜市南部病院 国際親善総合病院 海老名総合病院 大船中央病院 湘南鎌倉総合病院（2）
	東京都 3 人	大学附属病院	1 人	東邦大学医療センター大森病院
		そ の 他	2 人	虎の門病院 立川病院
	その他 地 域 5 人	大学附属病院	2 人	千葉大学医学部附属病院 広島大学病院
		そ の 他	3 人	岐阜県総合医療センター（岐阜県／独立行政法人） 共立蒲原総合病院（静岡県） 伊那中央病院（長野県）
	合 計		66 人	

市内就職率 63. 6%

II 進学

進 学	大 学 編 入	2 人	栃木県立衛生福祉大学校保健看護学部保健学科 山形大学地域教育文化学部養護教諭特別別科
	助 産 師 専 攻	3 人	日本赤十字社助産師学校（東京都） 茨城県立中央看護専門学校助産学科（2）
	合 計	5 人	

III その他

国家試験準備	5 人
就職先未定	1 人
合 計	6 人

※公立病院であっても指定管理者が運営する医療機関及び独立行政法人が運営する医療機関に就職した学生は、「その他」にカウントしています。

<施設改修予定箇所及び主要諸室>

④小講義室⇒研究スペース等へ改修



②講堂

③家庭看護実習室

3階平面図

⑩基礎看護実習室改修



2階平面図

⑤研究室改修



⑨母性小児看護実習室

母性小児看護実習室

⑥談話スペース⇒共同研究室へ改修

教員用談話室

⑦情報処理学習室改修

情報処理学習室

⑧大講義室 (250、251) 改修

大講義室 250

大講義室 251

地下1階平面図



①更衣室改修

各年度の教員配置について

1 令和元年度 短期大学教員配置

	定数	現員	欠員	うち退職表明者
教授	6	6	0	2
准教授	9	6	3	2
講師	5	5	0	0
助教	9	8	1	2
計	29	25	4	6

2 令和2年度 短期大学教員配置予定

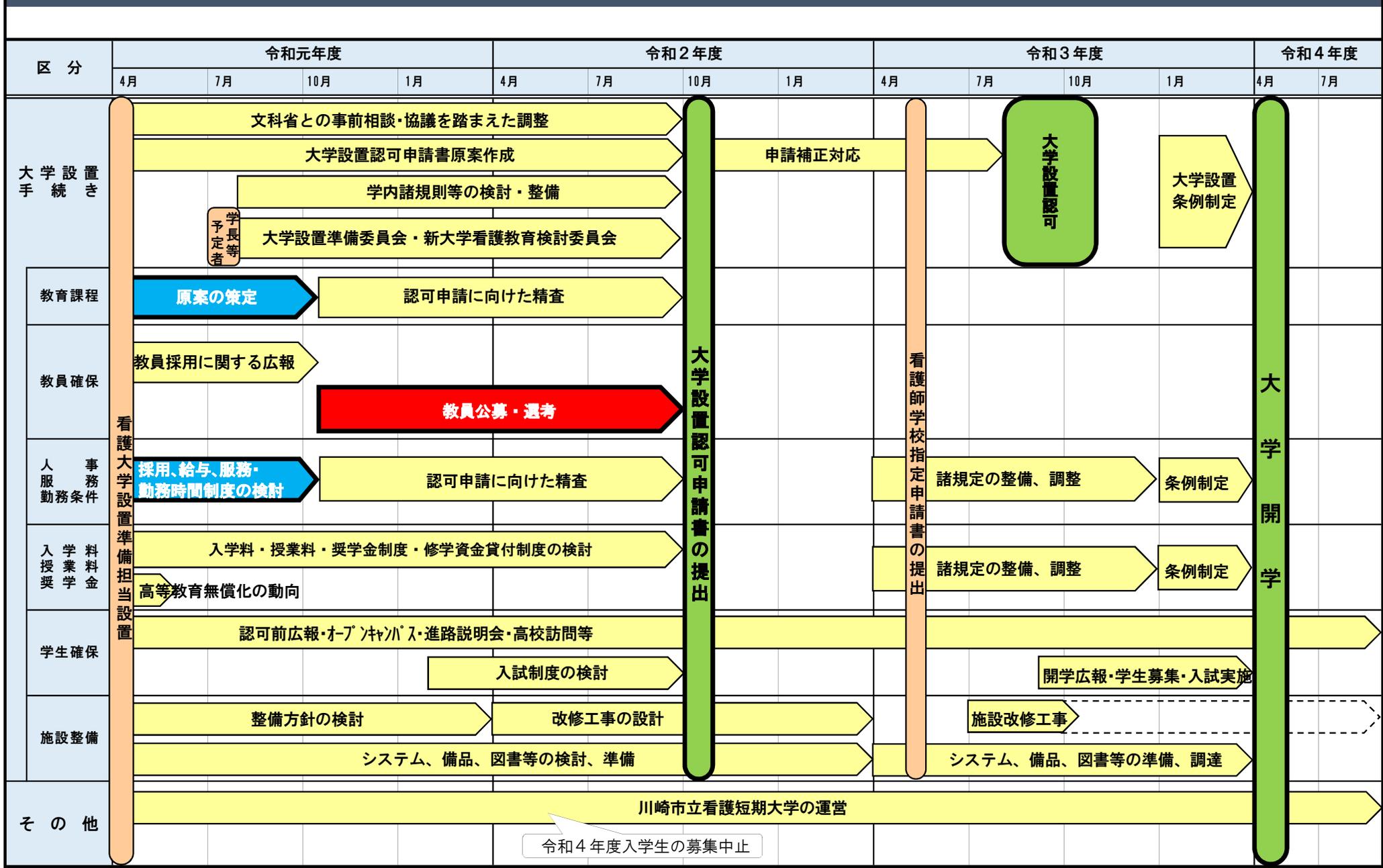
	定数	現員	選考済	現在選考中
教授	6	4	0	3
准教授	9	4	2	1
講師	5	8	1	0
助教	9	3	0	3
計	29	19	3	7

3 令和4年度 4年制大学教員配置予定

	定数	短大から移行	現在選考中	今後公募
教授	10人以上	3	6	2
准教授	7人程度	4	1	2
講師	11人程度	9	0	2
助教	7人程度	(3)	3	1
計	37人程度	19	10	7

- ・職位ごとの定数については、大学設置基準や教員の応募状況を踏まえ、検討する。
- ・短大から移行が困難な助教(3)は、文科省から助教「否」とする判定がなされたとしても、助手として授業実施支援、大学運営、研究活動など助教に準じた業務を担うことはできる。

大学開学に向けた主なスケジュール



※進捗状況を踏まえ、適宜、議会に報告してまいります。